

近隣市町との広域連携の方向性は

町長 最適な広域化の形を模索していく必要がある



録画を配信



かねだ さとる
金田 悟 議員



津島台浄水場

人口減少・高齢化が進み、町単独での事業及び業務が困難になることが予想されるため、広域連携をどのように進めていくのか質問した。

平成の大合併

問 平成の大合併はしないと判断した経緯は。

町長 町の将来を見据えた議論が行われた。

当時、人口規模や財政面への影響に加え、住民サービスの低下懸念など、多方面から慎重に議論を重ね、町民の皆様や議会との対話を通じて、独自の自治を維持すると決定された経緯があった。

行政事業の広域化

問 人口減少・超高齢化が確実視される。

当町の将来に向けた行政事業の広域化の方針は。

町長 既存の枠組みを基本としながら新たな視点で課題を整理し、町民の皆様の声を丁寧に拾い上げながら検討を重ね、最適な広域化の形を模索していく必要がある。

水道事業の広域化

問 長井市、白鷹町、飯豊町で計画されている水道事業の広域化に向けた経過と今後の見通しは。

上下水道課長 3市町では、給水収益が減少し、老朽施設の維持管理・更新等への対応が課題となっている。

また、国のモデル事業によると「平山浄水場を活用し、平野、小白川、津島台浄水場を廃止した事業統合案が、維持管理費用等の削減効果が最も大きい」という結果が得られ、今後、結果を参考とし、3市町で協議を進めていく。

危険十字路の改良

問 西高玉薬師桜周辺の変形十字路改良工事の今後の方針は。

町長 町の重要事業に位置づけて、県に要望をしている。交差点改良をする際には、用地の確保が重要となってくるため、事前の調査をさせていただいて検討していきたい。

フラワー長井線

問 フラワー長井線は重要な基幹交通だが、将来は支援額負担が重荷になることも想定される。

全国では鉄道路線を廃止し路線バスに転換するなどの取り組みがあるが、どのように考えているか。

町長 鉄道は、今利用している人だけのものではないと思い、将来の世代も含めた地域全体の「宝」として位置づけていく必要がある

私もひとこと

今後、広域連携は必要になってくると思う。町民のためとなる議論を加速していただきたい。
(70代男性)

と思う。ただ、そのためには、沿線自治体や行政が支援するだけではなく、利用促進や観光振興といった、沿線全体で連携しながら取り組んでいきたい。

クマ出没の情報共有

問 隣接する市町で、クマの目撃情報があった場合、町への情報提供のあり方は。

林政課長 現在、情報提供はないが、今後、近隣の市町とも検討していきたい。